

区分	専門分野	単位	1単位
科目名	地域・在宅看護概論Ⅰ	時間数	30時間
講師名	専任教員	履修学年	1年次
概要	看護活動を実践するための地域・在宅看護の概念や機能を理解し、看護の対象である地域で生活する人々とその家族を理解する。対象の健康や暮らしを支援するための看護の役割、パートナーシップについて学ぶ。		
学習目標	1.地域・在宅看護の概念を理解する。 2.地域・在宅看護の機能・役割を理解する。 3.地域・在宅看護の対象を理解する。 4.地域・在宅看護に関わる法律・制度、社会資源を理解する。 5.地域・在宅看護に携わる多職種について理解する。		
授業内容			
回数	学習内容	授業形態	
1	地域・在宅看護の背景や歴史的変遷	講義	
2	地域・在宅看護の特徴、機能・役割、倫理的問題	講義	
3	GW「地域・在宅看護の概念や特徴を考える」	演習	
4	地域・在宅看護の対象ー地域で生活する療養者ー	講義	
5	地域・在宅看護の対象ー療養者を支える家族ー	講義	
6	GW「地域で生活する療養者と支える家族について考える」	演習	
7	地域包括ケアシステム①	講義	
8	地域包括ケアシステム②	講義	
9	GW「地域包括ケアシステムについて家族に説明してみよう」	演習	
10	地域・在宅療養を支える法制度と社会資源	講義	
11	GW「地域・在宅療養に必要な制度や社会資源についてまとめてみよう」	演習	
12	地域・在宅療養を支える多職種ー訪問看護ステーションー	講義	
13	地域・在宅療養を支える多職種ー地域包括支援センターー	講義	
14	GW「家の近くにある訪問看護ステーションや包括支援センターについて調べてみよう」	演習	
15	まとめ/試験	試験	
使用教科書・教材・参考書			
ナーシンググラフィカ 在宅看護論① 地域療養を支えるケア メディカ出版			
成績評価の方法			
筆記試験 80%			
グループワーク参加状況 20%			
備考 グループワーク時図書室・インターネット使用可			
演習時は各クラス、その他は合同講義			